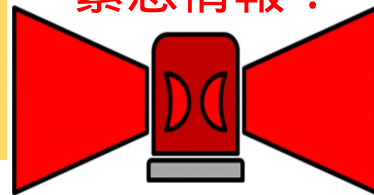


消防だより

～大雪による防火安全対策～

緊急情報！



危険

積雪に伴う暖房機器の排気筒(煙突)の状況に十分ご注意ください。

千歳市内は連日の大雪で近年にない積雪となっています。そのため、積雪や屋根からの落雪によりストーブやボイラーの給排気筒が雪で埋まってしまうと不完全燃焼を起こす危険があります。



給排気筒が雪で埋まるとどうなる？

給排気筒が雪で埋まると「排気ガス」が室内に流入したり、「不完全燃焼」を起こし一酸化炭素が発生し、死亡事故につながる危険があります。一酸化炭素は無色・無臭の気体で少量吸い込むだけで、頭痛や吐き気がみられ、さらに深刻な症状になると意識や呼吸障害などを伴い、死に至ることがあるため十分な注意が必要です。

また、ホームタンクのエアー抜きパイプが雪に埋められると灯油が出なくなります。

落雪によるホームタンクやLPGボンベの破損に注意を！



注意

積雪や屋根からの落雪により、ホームタンクや配管が損傷し、灯油が流出する被害が予想されます。灯油等の危険物の流出は、火災発生危険が増すだけでなく、周辺環境に悪影響を及ぼします。特に冬期間に発生した危険物流出事故は、融雪とともに被害が拡大する可能性が高まります。また、落雪によりLPGボンベのホースの断裂によるガス漏れ事故や屋外用コンセント埋没による漏電事故などにも注意が必要です。

消防署からのお願い



消防署では積雪時に消火栓や防火水槽の除雪作業を行っております。排雪作業の際には、消火栓周辺に雪を積まないように協力をお願いします。

